

令和2年度  
事業報告書

社会福祉法人  
邑南町社会福祉協議会

# 令和2年度事業報告目次

## 【総務課】

1.	諸会議（役員会・評議員会・監査会）	1頁～3頁
2.	定款・諸規程の整備	3頁
3.	課長会議	4頁～5頁
4.	各種会議（地域貢献連絡協議会）	5頁
5.	自主財源の造成と適正運用	5頁
6.	新盆お供え配布事業	6頁
7.	社協会費	6頁
8.	邑南町老人クラブ連合会支援	6頁
9.	新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金	6頁

## 【地域福祉課】

1.	地域福祉推進事業	7頁～10頁
2.	児童・青少年福祉推進事業	10頁～11頁
3.	高齢者福祉推進事業	11頁～13頁
4.	ボランティアセンター事業	13頁～14頁
5.	共同募金事業	14頁～15頁
6.	障がい児（者）福祉推進事業	15頁

## 【生活支援課】

1.	総合相談事業	16頁
2.	権利擁護センター事業	16頁～17頁
3.	生活困窮者自立相談支援事業	18頁～19頁
4.	生活支援事業	19頁～20頁

## 【居宅介護支援事業】

1.	居宅介護支援事業	21頁
2.	福祉用具貸与・販売事業	21頁

## 【西部介護保険課】

1.	通所介護事業	22頁
2.	訪問介護事業	23頁
3.	訪問看護事業	24頁

## 【東部介護保険課】

1.	通所介護事業	25頁
2.	訪問介護事業	25頁～26頁
3.	地域支援事業	26頁～27頁
4.	軽度生活支援ハウス事業	27頁
5.	生きがいと健康づくり事業 祭壇事業の運営	28頁

# 【総務課】

## 1. 諸会議

### 1. 理事会の開催状況

回数	開催月日・開催場所	議事及び協議事項
第1回	令和2年5月29日 (書面決議) 理事14名同意 監事3名同意	<p>(議案事項)</p> <p>議案第1号 令和元年度事業報告について</p> <p>議案第2号 令和元年度計算書類並びに財産目録について</p> <p>議案第3号 社会福祉充実残高について</p> <p>議案第4号 定時評議員会の開催について</p> <p>議案第5号 令和2年度社会福祉事業補正予算(第1号)について</p> <p>議案第6号 令和2年度公益事業補正予算(第1号)について</p> <p>議案第7号 就業規程の一部改正について</p> <p>議案第8号 嘱託臨時職員就業規程の一部改正について</p> <p>議案第9号 臨時職員就業規程の一部改正について</p> <p>議案第10号 理事候補者の推薦について</p> <p>議案第11号 評議員選任・解任委員の選任について</p> <p>(報告事項)</p> <p>1. 新型コロナウイルスの対応について</p> <p>2. ケアマネージャーの対応について</p> <p>3. 資金の貸し付けについて</p> <p>4. ライオンズクラブとの災害ボランティアセンター支援に関する協定について</p> <p>5. 事業内容の変更について</p>
第2回	令和2年9月4日 社会福祉協議会会議室 理事13名出席 監事2名出席	<p>(議案事項)</p> <p>議案第12号 令和2年度事業計画の変更について</p> <p>(報告事項)</p> <p>1. 給与規程の一部改正について</p> <p>2. 評議員選任規程の廃止について</p> <p>3. 資金貸付について</p> <p>4. 新型コロナウイルスへの対応について</p> <p>5. 介護保険事業の状況について</p> <p>6. 令和2年度邑南町総合社会福祉大会について</p> <p>7. 災害支援について</p> <p>8. 社会福祉士相談援助実習について (島根大学生)</p> <p>9. 職員採用試験の実施について</p> <p>10. 傷病休暇職員について</p> <p>11. 令和2年度しまね県民福祉大会 10月17日予定(中止)</p> <p>12. 火災見舞いの伝達について 第一次締め切り 977,500円</p>
第3回	令和2年12月22日 社会福祉協議会会議室 理事11名出席 監事2名出席	<p>(議案事項)</p> <p>議案第13号 令和2年度社会福祉事業補正予算(第2号)について</p> <p>議案第14号 令和2年度公益事業補正予算(第2号)について</p> <p>(報告事項)</p> <p>1. 訪問事業・通所事業・地域福祉課使用車両リース契約について</p> <p>2. 共同募金活動について</p> <p>3. 職員採用試験について</p> <p>4. 令和2年度邑南町総合社会福祉大会について</p> <p>5. 令和2年度ボランティアの日について</p> <p>6. 総務部会について</p> <p>7. 社会福祉法人・医療法人地域貢献活動について</p> <p>8. 手話奉仕員養成講座修了について</p> <p>9. 令和2年度中間監査の実施について</p>

		<p>10. 傷病休暇職員について</p> <p>11. 訪問事業課、福祉用具貸与事業所について業務拡充の為車両購入</p> <p>12. 高齢者雇用安定法(令和3年4月より)</p>
第4回	<p>令和3年3月19日 社会福祉協議会会議室 理事12名出席 監事3名出席</p>	<p>(議案事項)</p> <p>議案第15号 令和2年度社会福祉事業補正予算(第3号)について</p> <p>議案第16号 令和2年度公益事業補正予算(第3号)について</p> <p>議案第17号 令和3年度事業計画(案)について</p> <p>議案第18号 令和3年度予算(案)について</p> <p>議案第19号 組織、職員の職の設置及び所掌事務に関する規程の一部改正について</p> <p>議案第20号 給与規程の一部改正について</p> <p>議案第21号 評議員会の開催について</p> <p>議案第22号 評議員選任・解任委員の選任について</p> <p>議案第23号 評議員選任・解任委員会の開催について</p> <p>議案第24号 役員等賠償責任保険契約について</p> <p>(報告事項)</p> <p>1. 県社協トップセミナーについて</p> <p>2. 地域福祉活動計画について</p> <p>3. 郡社協活動について</p> <p>4. 部会・委員会の開催について</p> <p>5. 法人使用車両リース入札依頼について</p> <p>6. 職員に関することについて(昇格・異動・新規採用・定年退職・依願退職)</p>

## 2. 評議員会の開催状況

回数	開催月日・開催場所	議事及び協議事項
第1回	<p>令和2年6月22日 (書面決議) 評議員29名同意</p>	<p>(議案事項)</p> <p>議案第1号 令和元年度事業報告について</p> <p>議案第2号 令和元年度計算書類並びに財産目録について</p> <p>議案第3号 社会福祉充実残額について</p> <p>議案第4号 令和2年度社会福祉事業補正予算(第1号)について</p> <p>議案第5号 令和2年度公益事業補正予算(第1号)について</p> <p>議案第6号 理事の選任について</p> <p>(報告事項)</p> <p>1. 新型コロナウイルスの対応について</p> <p>2. ケアマネージャーの対応について</p> <p>3. 資金の貸し付けについて</p> <p>4. ライオンズクラブとの災害ボランティアセンター支援に関する協定について</p> <p>5. 事業内容の変更について</p>
第2回	<p>令和3年3月26日 高原公民館 評議員23名出席 監事2名出席</p>	<p>(議案事項)</p> <p>議案第7号 令和2年度社会福祉事業補正予算(第2号)について</p> <p>議案第8号 令和2年度社会福祉事業補正予算(第3号)について</p> <p>議案第9号 令和2年度公益事業補正予算(第2号)について</p> <p>議案第10号 令和2年度公益事業補正予算(第3号)について</p> <p>議案第11号 令和3年度事業計画(案)について</p> <p>議案第12号 令和3年度予算(案)について</p> <p>(報告事項)</p> <p>1. 規程の一部改正について</p> <p>2. 機構改革について</p>

### 3. 監査会

回数	開催月日・開催場所	内 容
第1回	令和2年5月14日 5月15日 社会福祉協議会 会議室	令和元年度事業監査 〔平成31年4月1日～令和2年3月31日〕 ○令和元年度事業報告書 ○計算書類及び附属明細書 ○財産目録 ○監事監査チェックリスト（業務管理編）（会計管理編）
第2回	令和2年11月27日 社会福祉協議会 会議室	令和2年度事業監査 〔令和2年4月1日～令和2年9月30日〕 ○令和2年度事業の進捗状況 ○介護保険事業の収支状況 ○資産残高の状況
第3回	令和3年3月10日 社会福祉協議会 会議室	令和2年度内部経理監査 ○内部経理監査チェックリストに従って監査

### 4. 総務部会

回数	開催月日・開催場所	内 容
第1回	令和2年11月20日 社会福祉協議会 会議室	○社協機構改革について 事務局案を提示（6課を維持・女性課長の登用）
第2回	令和3年2月5日 西部センター 会議室	○社協機構改革について 生活支援課創設 西部介護保険課創設（通所事業・訪問介護・訪問看護） 東部介護保険課創設（通所事業・訪問介護・軽度生活支援ハウス）

### 5. 三役会

回数	開催月日・開催場所	内 容
第1回	令和3年2月5日 西部センター 会議室	○社協機構改革について 本部 総務課 地域福祉課 生活支援課 居宅介護支援事業課 西部 通所事業 訪問介護 訪問看護 東部 通所事業 訪問介護 軽度生活支援ハウス

### 6. 地域部会

回数	開催月日・開催場所	内 容
第1回	令和3年2月22日 社会福祉協議会 会議室	○地域福祉事業計画について ・チャリティ神楽大会 ・交流事業 ○令和3年度組織体制について

### 7. 表彰審査委員会

回数	開催月日・開催場所	内 容
第1回	令和2年10月20日 社会福祉協議会 会議室	○令和2年度表彰及び感謝状の贈呈候補者について

### 8. 地域福祉活動計画評価検討委員会

回数	開催月日・開催場所	内 容
第1回	令和3年2月22日 社会福祉協議会 会議室	○邑南町地域福祉活動計画の評価検討について ○第3次邑南町地域福祉活動計画策定について

## 2. 定款・諸規程の整備

- 給与規程の一部改正（邑南町給与に関する条例 期末手当の割合の変更）
- 就業規程の一部改正（新型コロナウイルスに対する対応について）
- 嘱託臨時職員就業規程の一部改正（新型コロナウイルスに対する対応について）
- 臨時職員就業規程の一部改正（新型コロナウイルスに対する対応について）
- 評議員選任規程の廃止（平成29年4月1日施行の本案評議員・理事・監事選任規程創設ため廃止）
- 組織、職員の職の設置及び所掌事務に関する規程（令和3年4月1日からの機構改革により改正）

### 3. 課長会議の開催

毎月1回開催	協議内容
令和 2年 4月	1) リース車両入札について 2) 緊急連絡網について 3) 私有車通勤許可申請書・運転者台帳について 4) 第4回邑南町新型コロナウイルス対策本部会議について 5) 例規集について
5月	新型コロナウイルス感染対策の為中止
6月	1) 監査会について 2) 第1回理事会について 3) 定時評議員会について
7月	1) 県社協研修開催時の取り組みについて 2) 島根県に寄贈の衛生・防護用品の提供について 3) 新採用職員面接について 4) 大規模改修について 5) 令和2年度の事業計画の見直しについて 6) 令和2年度ストレスチェックについて 7) 新人歓迎会 8) 事業所における感染症予防及びけがの発生について 9) 最近の道路交通法改正について
8月	1) 新型コロナウイルス感染予防対策、マスク、消毒液、防護服エプロン等の確保について 2) インフルエンザ予防接種助成額の検討について 3) ストレスチェックについて 4) 東部移送車両貸出について 5) 共同募金運動について 6) 介護保険事業について
9月	1) 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業（介護分）について 2) 令和3年度構想について 3) 令和2年度表彰者について 4) 福祉用具貸与事業について
10月	1) 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業（介護分） 2) 職員の異動について（来年度構想） 3) 総合社会福祉大会について 4) 職員採用試験について。 5) 令和3年度補助事業・委託事業について（10月下旬予算要求・資料作成） 6) 職場内研修について
11月	1) 職員の異動について 2) 総合社会福祉大会について 3) 中間監査について 4) 令和3年度補助事業・委託事業について。 5) 職場内研修について
12月	1) 総務部会について 2) 訪問介護年末年始勤務形態について 3) 理事会について 4) 労働条件自主点検について（島根労働局） 5) ゆうちょインターネットバンキング使用について 6) 職場内研修について
1月	1) 各課より年末年始の状況及び今後の予定等について
2月	1) 新型コロナ事業所対応について 2) 第4回理事会について 3) 令和3年度事業計画、予算について

	4) 訪問介護労働者の移動時間等について 5) 3 役会議について
3 月	1) 職員異動について 2) 介護支援専門員試験事前学習会について 3) 新型コロナウイルスワクチン接種について 4) 退職辞令の交付について 5) 事業始業式について 6) 職員研修会について

#### 4. 社会福祉法人・医療法人地域貢献連絡協議会の開催

【開催状況】 令和2年 9月17日

【協議内容】 1) 令和2年度活動について  
・ 矢上高校Tシャツプロジェクトより売り上げの一部3万円寄附を受け地域貢献連絡協議会として令和2年度活動として協議。  
2) その他

【開催状況】 令和2年 11月17日

【協議内容】 1) 令和2年度事業について  
・ 邑南町新型コロナウイルス対策に係る大学生等への支援金給付事業  
大学生 5万円 高校生3万円  
島根県社会福祉協議会、生活福祉資金（教育支援資金）  
邑南町社会福祉協議会、（奨学資金）  
おおなん福祉会（学校法人益田永島学園明誠高等学校修学資金貸与事業）  
借受者 大学生4名 高校生3名  
2) その他

【協議会メンバー】

医療法人 徳祐会  
社会福祉法人石見さくら会  
社会福祉法人邑智福祉振興会  
社会福祉法人瑞穂福祉会  
社会福祉法人おおなん福祉会  
社会福祉法人島根県社会福祉事業団「緑風園」  
社会福祉法人邑南町社会福祉協議会  
【会長】 野田秀明 氏 [おおなん福祉会事務局長]  
【副会長】 藤原啓二 氏 [緑風園事務局長]  
【監事】 安田真信 氏 [石見さくら会事務局長]

#### 5. 自主財源の造成と適正運用

【内容】 「福祉基金」の国債運用  
定期貯金50,000千円〔2年〕〔令和4年6月〕  
決済口座50,000千円  
パソコン更新積立金（JAしまね定期積立）〔1年更新〕  
金額 2,700,000円  
車輜更新積立金（JAしまね定期積立）〔1年更新〕  
金額 7,100,000円  
建物修繕積立金（JAしまね定期積立）〔5年更新〕  
金額 2,800,000円  
財政調整積立金（JAしまね定期積立）〔1年更新〕  
金額 7,608,703円

#### 6. 新盆お供え配布事業

【内容】 令和元年7月1日～令和2年6月30日に亡くなられた方のご家族へ（ローソクセット配布） 169件配布  
羽須美地域 31件 瑞穂地域 66件 石見地域 72件  
配布方法 会長、副会長、事務局長により配布

## 7. 社協会費

【会費総額】	2,851,400円
【内 訳】	
一般会費	2,726,400円
特別会費	125,000円
(7社会福祉法人、11地区社協、町老連)	
賛助会費	0円

## 8. 邑南町老人クラブ連合会事務局補佐

第16回総会の開催	令和2年 4月30日 (書面決議)
理事会の開催	令和2年10月12日
	令和3年 1月18日
	令和3年 3月25日
三役会の開催	令和2年 4月15日
	令和2年 6月11日
	令和3年 2月15日
邑南町老人クラブ連合会会長会	令和2年 7月15日
邑南町老人クラブ連合会支部運営協議会	令和2年 7月 6日
第15回邑南町総合社会福祉大会	令和2年11月13日
広報「いずみ」第8号発行	令和3年 3月17日
グラウンドゴルフ大会、クロリティ大会、ペタンク大会、カラオケ大会は、新型コロナウイルス感染予防の為中止	
島根県老人クラブ連合会 活動賞大賞	
全国老人クラブ連合会 活動賞	
「和田原総南会」 健康づくり活動	
島根県老人クラブ連合会 活動賞	
「阿須那むつみ会」 その他活動	
「矢上寿朗会」 その他活動	

## 9. 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金

【介護保険事業】	対象者67名 交付額 8,262,000円
	内容 マスク、プラスチック手袋、アルコール消毒液、非接触型体温計、パネルパーテーション、エプロン、ヘッドキャップ、他
【障害福祉事業】	交付額 703,000円
	内容 ペーパータオル、乾燥機、空気清浄機、他
【邑南町】	交付額 200,000円
	内容 マスク、防護服、網戸設置、リモート機器、他

## 10. 指定管理施設の維持管理

- ・ 邑南町瑞穂東デイサービスセンター
- ・ 邑南町高齢者生きがい活動センター
- ・ 邑南町高齢者生活福祉センター「安心センター」

## 11. 「邑南町総合社会福祉大会」の開催

第15回邑南町総合社会福祉大会を、邑南町民生児童委員協議会、邑南町老人クラブ連合会、邑南町(福祉課)、邑南町社会福祉協議会の4者により開催した。

開催期日 令和2年11月13日(金)

開催場所 邑南町「出羽公民館」 参加者 約81名

内容 式典 表彰及び感謝状

邑南町社会福祉協議会会長 個人1名 団体3団体

邑南町老人クラブ連合会会長 一般功労者 19名

高齢者笑顔づくり啓発活動 「“まぶしい笑顔いつまでも”」



## 【地域福祉課】

### 1. 地域福祉推進事業

#### 1) 地域福祉推進ネットワーク活動

地区社会福祉協議会活動支援

1 1 地区社会福祉協議会に香典返し寄付金等を財源に総額300万円の活動費の助成を行うとともに様々な支援活動を展開した。

地区社会福祉協議会名	人口	活動費助成額		
		均等 [40%]	人口 [60%]	合計
阿須那地区社会福祉協議会	683	109,091	116,266	225,357
口羽地区社会福祉協議会	701	109,091	119,330	228,421
市木地区社会福祉協議会	416	109,091	70,815	179,906
田所地区社会福祉協議会	1,791	109,091	304,880	413,971
出羽地区社会福祉協議会	824	109,091	140,269	249,360
高原・布施地区社会福祉協議会	1,008	109,091	171,591	280,682
井原地区社会福祉協議会	637	109,091	108,436	217,527
中野地区社会福祉協議会	1,490	109,091	253,641	362,732
矢上地区社会福祉協議会	2,185	109,091	371,950	481,041
日貫地区社会福祉協議会	442	109,091	75,241	184,332
日和地区社会福祉協議会	397	109,090	67,581	176,671
計	10,574	1,200,000	1,800,000	3,000,000

#### 2) 「いきいきサロン」の実施状況

自治会エリアを対象として小地域における交流に照準を置いた介護予防を目的とする地域福祉活動としての「いきいきサロン」活動の促進・支援を行った。

##### 【実施状況300円助成】

地区社会福祉協議会	開催地区エリア	開催回数	参加人数
口羽地区社会福祉協議会 〔マイクロバス貸出0件〕	上口羽自治会	0回	0
	上田自治会	0回	0
	口羽町自治会	0回	0
	下口羽自治会	5回	120
阿須那地区社会福祉協議会 〔マイクロバス貸出0件〕	阿須那自治会	0回	0
	雪田区自治会	0回	0
	宇都井区自治会	0回	0
	戸河内振興会	0回	0
市木地区社会福祉協議会	市木自治会	1回	19
田所地区社会福祉協議会 〔マイクロバス貸出1件〕	上田所自治会	1回	16
	四つ葉自治会	3回	64
	亀谷自治会	0回	0
	みずほ自治会	3回	44
	西鱒沢自治会	4回	0
出羽地区社会福祉協議会 〔マイクロバス貸出0件〕	三日市ブロック福祉委員会	0回	0
	出羽ブロック福祉委員会	3回	44
	久喜ブロック福祉委員会	0回	0
高原・布施地区社会福祉協議会 〔マイクロバス貸出0件〕	和田原自治会	0回	0
	高海自治会	0回	0
	銭宝自治会	0回	0
井原地区社会福祉協議会 〔マイクロバス貸出1件〕	西区自治会	2回	54
	南区自治会	0回	0
	東区自治会	1回	40
	断魚自治会	0回	0
中野地区社会福祉協議会 〔マイクロバス貸出0件〕	中央自治会	1回	6
	西区自治会	0回	0

	茅場自治会	1回	32
	北区自治会	0回	0
矢上地区社会福祉協議会 〔マイクロバス貸出0件〕	御謝山自治会	0回	0
	いわみ中央自治会	0回	0
	原山自治会	0回	0
	加茂山自治会	0回	0
	大沢会	2回	40
日和地区社会福祉協議会 〔マイクロバス貸出1件〕	桜井自治会	1回	17
	東自治会	0回	0
	中央自治会	0回	0
日貴地区社会福祉協議会 〔マイクロバス貸出0件〕	吉原丸子自治会	0回	0
	中央自治会	5回	70
	山の内自治会	0回	0
	福原自治会	0回	0
	春日自治会	3回	55
合 計		32回	621人

### 【実施状況100円助成】

地区社会福祉協議会	開催地区エリア	開催回数	参加人数
口羽地区社会福祉協議会	上田自治会	3回	39
	下口羽町自治会	4回	91
	口羽町自治会	17回	262
阿須那地区社会福祉協議会	雪田区自治会	1回	20
田所地区社会福祉協議会	みずほ自治会	20回	265
出羽地区社会福祉協議会	出羽自治会	8回	160
井原地区社会福祉協議会	東区自治会	1回	15
中野地区社会福祉協議会	茅場自治会	1回	26
矢上地区社会福祉協議会	大沢自治会	1回	22
日貴地区社会福祉協議会	中央自治会	1回	10
合 計		57回	910人

### 3) 地区社会福祉協議会会長会の開催

町社協から地区社協に要請している事業・活動等についての説明、並びに事業の連絡・調整等々を目的に地区社協会長会を開催した。

開催月日	内 容
令和2年 7月 1日	1, 地域包括ケアシステム（第2層協議体）について 2, 小地域福祉活動推進事業について 3, 地区社協活動等の意見交換について ほか
令和2年10月15日	31, 「ボランティアの日」について 2, 地域歳末餅つき交流大会について 3, 小地域福祉活動推進事業について 4, 「邑南町総合社会福祉大会」について 5, 地区社協活動等の意見交換について ほか
令和3年 3月29日	1, 令和3年度事業計画について 2, 助成金について

### 4) 地域福祉サポーター派遣活動（優友活動）

一人暮らし高齢者を対象として、地域福祉サポーター養成講座修了生（優友サポーター）の協力を得て支援活動を実施した。

#### 【派遣回数】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者	8	7	10	9	10	9	9	10	13	10	10	11	116
支援者	6	5	8	6	10	7	7	8	11	8	9	11	96
回 数	15	11	28	21	27	23	25	27	36	22	18	25	278

【活動内容】

話し相手 ゴミ出し 日用品・食品の買い物 掃除ほか

【活動状況】

週1回1時間の訪問活動 300円/1回(利用料)

優友サポーター配分金 700円/1回

5) 福祉車両貸出

町内在住、高齢者及び障がいのある方に対し社会参加を促進し、在宅生活の質の向上を目指すため福祉車両の貸し出しを行った。

〔貸出内容〕通院・買い物ほか 33件利用

6) 地域部会への参加

【部会構成】

所 属	氏 名	所 属	氏 名
邑南町福祉課	井上 涼子	県央保健所	加藤 幸助
邑南町福祉課	山崎 浩明	邑南町社協	渡邊 健二
邑南町保健課	上田 郁子		

【開催状況】

開催日	内 容
8月31日	1, 第1層協議体の開催について

7) 第2層協議体の体制整備事業

地域住民が主体となり、地域福祉に関する課題や問題、地域ニーズの発見・発掘を行い地域資源との結びつけや地域に必要な新たな生活支援サービスを検討・協議する場を創設し助成を行った。

銭宝地区別戦略, 口羽・阿須那・出羽・井原・日和・中野・田所・日貫・高原布施・市木地区社会福祉協議会

8) 小地域福祉活動(おおなん流)推進事業

地域(地区社協、自治会等)における小地域福祉活動の推進を図り、「みんなで支えあい 笑顔で安心して暮らせる 地域づくり」を目指すことを目的として助成を行った。

1. 大沢自治会
2. YUTAKA プロジェクト
3. 井原地区社会福祉協議会
4. 高海自治会

※1 団体あたり20万円を上限として助成

9) 広報「おおなん社協」の発刊

広報「おおなん社協」を隔月(6回)発刊し、福祉意識の啓発並びに説明責任を果たすべく社協情報・福祉情報等の提供に努めた。ホームページでも同様の内容を提示した。

発刊月	発刊No.
5月	No. 174
7月	No. 175
9月	No. 176
11月	No. 177
1月	No. 178
3月	No. 179

10) 災害(火災)援助事業

町内で発生した災害(火災)に対して、災害助けあい募金規程により各集落福祉委員等を通じて取りまとめを実施した。

【被災期日】 令和2年5月17日

【被災者】 肥村 富雄 様(邑南町日和)

【義援金】 975,000円(3,257世帯)

【被災期日】 令和3年1月24日

【被災者】 森田 壽荘 様(邑南町雪田)

【義援金】 978,950円(3,268世帯) \* 令和3年3月末現在

【被災期日】 令和3年1月24日

【被災者】 酒井 修三 様(邑南町上田所)

【義援金】 981,950円(3,269世帯) \* 令和3年3月末現在

### 11) 「あいサポーター運動」の推進

町民誰もが「障がいをもっと知る・理解する」を目的として、平成23年度より島根県社会福祉協議会が実施する「あいサポーター研修」運動を要請に基づき開催した。

#### 【開催状況】

実施日	受講団体	受講者数	内新規
7月6日	矢上高校3年3組家庭科福祉選択生徒	11	11
7月9日	矢上高校3年1組家庭科福祉選択生徒	2	2
8月4日	邑南町権利擁護支援員	7	4
12月14・15日	矢上高校2年2組有志	4	4
	計	24	21

\* 延べ受講者数 1, 749名

## 2. 児童・青少年福祉推進事業

### 1) 学童生徒の福祉教育推進

次代を担う子どもたちが福祉事業・活動を通じ福祉意識の啓発、ボランティア活動に関する理解など教育現場と一体となって推進した。

#### 【開催状況】

実施日	実施団体	対象者数	内容
6月22日	矢上高校3年3組	12名	”ふくし”とは導入講座
6月23日	矢上高校3年1組	2名	同上
7月6日	矢上高校3年3組	11名	あいサポート研修
7月9日	矢上高校3年1組	2名	あいサポート研修 (授業の関係で2回に分けて実施)
7月20日	矢上高校3年3組	12名	地域福祉課長による講演会
7月28日	矢上高校3年3組	2名	あいサポート研修 (授業の関係で2回に分けて実施)
8月24日	矢上高校3年3組	12名	沐浴体験教室
8月25日	矢上高校3年1組	2名	新たな命を育む育児講座
8月27日	矢上高校3年1組	2名	沐浴体験教室
9月9日	矢上小学校3学年	26名	高齢者疑似体験
9月10日	矢上高校3年3組	2名	社会福祉士による生活困窮
9月14日	矢上高校3年3組	12名	介護支援専門員講演会・福祉用具専門相談員による電動車体験
9月15日	羽須美中学校1年	10名	高齢者疑似体験 車椅子体験
9月24日	矢上高校3年1組	2名	介護支援専門員講演会
9月28日	矢上高校3年3組	12名	子育てサロン「こぐまクラブ」世代間交流会
10月16日	瑞穂中学校1学年	24名	高齢者疑似体験・車いす体験
10月19日	矢上高校3年3組	12名	高齢者疑似体験
10月22日	矢上高校3年1組	2名	高齢者疑似体験
10月28日	石見中学校2年1組	18名	高齢者疑似体験・車いす体験・アイマスク体験
10月30日	石見中学校2年2組	18名	高齢者疑似体験・車いす体験・アイマスク体験
11月5日	矢上高校3年1組	2名	車いす体験
11月9日	矢上高校3年3組	12名	サロンに向けての計画
11月12日	矢上高校3年1組	2名	ひより会サロン交流会
11月16日	瑞穂小学校5学年	17名	高齢者疑似体験
11月25日	矢上高校3年3組	12名	サロンリハーサル
12月3日	矢上高校3年3組	12名	ひより会サロン交流会
1月13日	矢上高校3年1組	14名	おおなんふくし学びあい修了書授与式

	矢上高校3年3組		
1月29日	石見東小学校3学年	13名	点字体験
2月16日	石見東小学校3学年	13名	高齢者疑似体験

## 2) 子育て支援サービス

### 子育てサロン事業

瑞穂・石見地域でそれぞれ開設している地域ボランティアグループによる「地域子育てサロン」の参加促進活動、広報活動等の支援を行った。

対象地区	開催場所	開催回数	延べ参加者数	実践者
石見	矢上公民館	9回	109人	子育て支援ボランティア 「こぐまクラブ」 代表 大田浩美

\* 瑞穂地域子育てボランティアについては、町外からの参加者もあり新型コロナウイルス感染防止の観点から休止をしている。

## 3) おおなん奨学資金貸与事業

【新規採用奨学生】	3名
【貸付総額】	1,200,000円(令和2年度)
【償還総額】	7,675,000円(令和2年度)
【総採用奨学生数】	259名
【原資総額】	81,963,011円

## 3. 高齢者福祉推進事業

### 1) 一人暮らし高齢者生きがい支援

「むくのき会」組織〔羽須美ほたる会・瑞穂いなほ会・石見さつき会〕の事務局として様々な交流を中心とした活動を支援・促進した。

新型コロナウイルス感染予防の観点から、地域での行事や集まりを取りやめる中で、安否確認や困りごとなど電話や訪問にて調査活動を実施。

	調査人数	内 容
羽須美地域	電話・訪問 98件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体調はよいが、外出自粛により心身に不安</li> <li>・買い物は三次市(広島県)をやめ、町内で買い物をしている</li> <li>・デマンドタクシーを活用し買い物や病院に行っている</li> <li>・親族と遠隔(タブレット端末)でコミュニケーションを図っている</li> <li>・下肢に不安があり、ゴミ出しが困難</li> </ul>
瑞穂地域	電話・訪問 156件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出かけるところがない</li> <li>・感染したら検査を受けられる体制はあるのか</li> <li>・買い物に出かけられないのでどうかしてほしい</li> <li>・家族や近所の人支援があり、困っていることはない</li> </ul>
石見地域	電話・訪問 233件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・話し相手がいない</li> <li>・出かけるところがない</li> <li>・交通手段がない</li> <li>・特別給付金の手続きの方法がわからない</li> <li>・家庭内の掃除やゴミ出しができない</li> </ul>

【邑南町全域】

開催月日	内容	内 容
令和2年 7月10日	会長・副会長会	<ol style="list-style-type: none"> <li>1, 令和元年度事業報告</li> <li>2, 令和2年度年事業計画について</li> <li>3, 令和2年度予算について</li> <li>4, その他</li> </ol>
9月14日	会長・副会長会	<ol style="list-style-type: none"> <li>1, 忘年会について</li> <li>2, おせち料理配食事業について</li> <li>3, その他</li> </ol>

【羽須美ほたる会】

\*新型コロナウイルス感染防止の観点から、羽須美地域のみで忘年会を兼ねた交流会を開催

開催月日	事業名	内 容
令和2年 10月30日	「ほたる会」交流会 *参加者=32名	会場=口羽公民館 レクリエーション「介護美容～若返りレッスン」 (日本介護美容セラピスト協会 山本利恵・スタッフ)

【瑞穂いなほ会】

\*新型コロナウイルス感染防止の観点から、瑞穂地域のみで忘年会を兼ねた交流会を開催

開催月日	事業名	内 容
令和2年 11月9日	「いなほ会」交流会 *参加者=59名	会場=田所公民館 ・「冬場の健康管理」 (邑南町役場保健課 竹内芳騎) ・「笑いと健康について」 (吉本住みます芸人 奥村準也)

【石見さつき会】

\*新型コロナウイルス感染防止の観点から、石見地域のみで各地区に分かれて交流会を2回を開催

開催月日	事業名	内 容
令和2年 9月18日	中野地区交流会 *参加者=19名	会場=中野公民館 体操、脳トレ、会員によるハーモニカ生演奏ほか
9月25日	井原地区交流会 *参加者=7名	町内バスめぐり (宇都井駅～池月酒造～田所道の駅～福沢屋旅館)
9月29日	日和地区交流会 *参加者=4名	会場=日和公民館 小物入れ、しおり作り
10月6日	日貴地区交流会 *参加者=5名	会場=日和公民館 体操、脳トレ、小物入れ作り、
10月9日	矢上地区交流会 *参加者=15名	会場=矢上交流センター 体操、脳トレ、小物入れ作り、
11月30日	井原・中野地区交流会 *参加者=25名	会場=中野公民館 ・「笑いと健康について」 (吉本住みます芸人 奥村準也) ・お楽しみ会
12月3日	矢上・日和・日貴地区交流会 *参加者=25名	会場=矢上交流センター ・「笑いと健康について」 (吉本住みます芸人 奥村準也) ・お楽しみ会

2) 敬老の日配分事業

敬老の日に11地区社会福祉協議会の協力を得て、共同募金配分金を財源に配分事業を実施した。今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、11地区での敬老会は中止となったが個別に実施される方法により贈呈を行った。

【配分内容】 額縁入りお祝い状(写真付き)風呂敷(姓入り)

【地域内訳】 156名 羽須美32名、瑞穂58名、石見66名

3) 難聴対策チャイム設置事業

ひとり暮らし高齢者世帯で難聴等による訪問者対応の困難等を解消することを目的として、福祉用具貸与事業(介護保険事業)の収支差益を財源として、「光と音で知らせる」チャイムの無料設置を実施した。

地 域	羽須美	瑞 穂	石 見
設置数	1	5	1

4) シルバー人材センター事業

1) 会員推移

	元年度末	5月	7月	9月	11月	1月	3月末	増減
男性	78	78	74	75	74	72	71	-7
女性	11	10	10	10	10	10	10	-1
計	89	88	84	85	84	82	81	-8

2) 会員内訳 羽須美30名 瑞穂21名 石見30名

### 3) 受託実績

	令和2年度			令和元年度		比較増減	
	請負件数 (件)	請負金額 (千円)	平均金額 (千円/件)	請負件数 (件)	請負金額 (千円)	受託件数 (件)	受託金額 (千円)
公共事業	8	798	100	14	880	-6	-82
公益団体・民間企業	57	948	17	43	761	14	187
一般家庭	575	8,869	15	597	8,983	-22	-114
合計	640	10,615	17	654	10,624	-14	-9

### 4) 請負内容

(単位：千円)

請負作業	件数	請負金額	具体的内容
大工仕事などの工事	3件	58	ブロック積、石垣修理、雨とい等の修理
障子張り	1件	3	障子の張替
剪定作業	28件	492	庭木、生垣の剪定
筆耕	8件	111	賞状書き、宛名書き等
配達	10件	92	社協広報の配達
除草作業	474件	8,385	自宅周辺、たんぼの畔・法面・休耕田等
農作業	8件	193	田畑の耕起、田仕事、消毒等
その他の屋外作業	38件	887	家の周りの雑木整理、立木の伐採、溝掃除等
雪かき	26件	145	家の前、後ろの雪ずり
蜂駆除	21件	128	蜂の巣の駆除
墓掃除	6件	30	墓石洗い、拭き上げ、花立
屋内清掃作業	12件	70	倉庫清掃作業
その他の屋内作業	3件	8	屋内の清掃、かたづけ等
建物管理	2件	13	家の風通し、メーター点検
合計	640件	10,615	

## 4. ボランティアセンター事業

### 1) 「邑南町ボランティアの日」の環境美化活動

「邑南町地域福祉推進月間」に合わせ11月14日(土)に「邑南町ボランティアの日」として環境美化活動を中心とした活動を実施しており561名の参加とご協力をいただいた。

実施団体	実施内容	参加人数
阿須那地区社会福祉協議会	環境美化活動〔空き缶等回収活動〕	81人
口羽地区社会福祉協議会	環境美化活動〔空き缶等回収活動〕	25人
市木地区社会福祉協議会	環境美化活動〔空き缶等回収活動〕	46人
田所・出羽地区社会福祉協議会	環境美化活動〔空き缶等回収活動〕	68人
高原・布施地区社会福祉協議会	環境美化活動〔空き缶等回収活動〕	22人
田所地区社会福祉協議会	環境美化活動〔草刈り作業〕	15人
井原地区社会福祉協議会	環境美化活動〔カーブミラー磨き〕	18人
中野地区社会福祉協議会	環境美化活動〔空き缶等回収活動〕	66人
矢上地区社会福祉協議会	環境美化活動〔空き缶等回収活動〕	176人
日和地区社会福祉協議会	環境美化活動〔空き缶等回収活動〕	25人
日貫地区社会福祉協議会	環境美化活動〔空き缶等回収活動〕	19人

### 2) ボランティア活動資金の助成

ボランティア活動を通じて、青少年健全育成や地域交流活動、高齢者・障がい者、子育てサポート活動等を積極的に行う団体を支援することを目的として、13団体に総額370,000円の助成を行った。

【助成団体】

〔高齢者・障がい者支援ボランティア団体〕

「高原布施地区ともしび会」「瑞穂かけはし」「スムーズ市木」

〔子育て支援ボランティア団体〕

「口羽地区読み聞かせ」「ちいさなろうそくの会」「ひよこクラブ」

〔地域支援ボランティア団体〕

「中野明日の会」「高原絵手紙文通サークル」「邑南和楽」「花はなクラブ」

「花和会」「はすみまもるん隊」「くにびき学園OB会邑智会」

### 3) 登録ボランティアの状況

○ボランティア活動団体

○個人ボランティア

【登録団体数】 31団体

【登録会員数】 521人

【登録会員数】 20人

### 4) ボランティアセンター連絡・調整（相談・紹介・支援ほか）業務等

【活動支援】

1, ボランティア保険加入者数 505人

2, ボランティア行事保険加入者数 4, 921人

3, 福祉サービス総合補償加入者数 254人

4, 送迎サービス保証加入者数 50人

5, 事故報告件数 4件

【活動支援】

〔高原絵手紙文通サークル〕

配食サービスに月1回絵手紙を添える活動（1回約100通）

〔のぎくの会〕

耳の聞こえに不安を持つ方の社会参加と、個別支援を目的に月1回開催。交流会、情報交換の場として役割を担っている。

要約筆記サークル「瑞穂かけはし」

地域支援ボランティア「高原布施ともしび会」

【活動派遣】

島根県立石見養護学校（生徒）社会参加活動

延回数 1回

内容 除草活動ほか

場所 中野地区 絆ロード周辺

目的 活動を通じ地域に貢献する気持ちの醸成、啓発を目的に実施

## 5. 共同募金事業

### 1) 第1回チャリティグラウンドゴルフ大会

啓発を兼ね楽しく募金活動へ参加できるイベントとして開催。

【開催場所】 ハッピーベリー農園

【開催期日】 令和2年9月24日（木）

【参加者】 42名

【募金総額】 43,080円

### 2) 共同募金配分金事業

令和元年度の募金実績額に対し、島根県共同募金会より配分金を受け、次の事業を実施した。

【配分金】 3,641,554円

・高齢者福祉推進事業〔敬老の日配分事業〕

・相談事業〔法律・女性相談事業等〕

・福祉教育推進事業〔サマーボランティアスクール、ボランティア団体助成〕

・住民全般福祉推進事業〔広報「おおなん社協」発刊〕小地域福祉活動事業



### 3) 歳末たすけあい事業

令和2年度歳末たすけあい募金（世帯募金）実績額に対し、島根県共同募金会より配分金を受け次の事業を実施した。

【配分金】 1,100,000円

#### 1. おせち料理配食事業

お正月に家族の帰省がなく年越しを一人で過ごされる一人暮らし高齢者を対象に、邑南町民生児童委員協議会との共催事業として「おせち料理」の配食を行った。今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、例年より需要が多かった。

【配食期日】 令和2年12月31日

【助成金額】 1,000円（3,000円のうち2,000円を利用者が負担）

【配食数】 198食（羽須美59 瑞穂78 石見61）

#### 2. 地域歳末餅つき交流大会〔地区社会福祉協議会等に助成〕

地区社協単位に近年の地域状況（過疎化、核家族化の進行、人間関係の希薄化、一人暮らし高齢者の増加等）を踏まえ世代と世帯間交流（児童・生徒との交流）と一人暮らし高齢者・障がい者世帯等にお正月用のお餅を配食する事業として活動費の助成を行った。

#### 【助成額】

地区社会福祉協議会名	人口	活動費助成額		
		均等〔40%〕	人口〔60%〕	合計
阿須那地区社会福祉協議会	683	32,727	34,880	67,607
口羽地区社会福祉協議会	701	32,727	35,799	68,526
市木地区社会福祉協議会	416	32,728	21,245	53,973
田所地区社会福祉協議会	1,791	32,727	91,464	124,191
出羽地区社会福祉協議会	824	32,727	42,081	74,808
高原・布施地区社会福祉協議会	1,008	32,727	51,477	84,204
井原地区社会福祉協議会	637	32,727	32,531	65,258
中野地区社会福祉協議会	1,490	32,727	76,092	108,819
矢上地区社会福祉協議会	2,185	32,727	111,585	144,312
日貫地区社会福祉協議会	442	32,728	22,572	55,300
日和地区社会福祉協議会	397	32,728	20,274	53,002
計	10,574	360,000	540,000	900,000

## 6. 障がい児（者）福祉推進事業

### 1) 障がい児（者）当事者及び家族会支援

知的障がい児（者）の会「邑南町手をつなぐ育成会」の支援

邑南町内の障がい児（者）及び親に対して、会員同士のつながりや余暇活動など交流の場を提案などしながら事務局を運営。

今年度は新型コロナウイルス感染防止の観点から活動を中止した。

開催日時	内容	開催場所	参加者
令和2年 4月23日	監査会・役員会	西部センター	監査員 職員2名
令和2年 6月30日	総会	書面決議	

# 【生活支援課】

## 1. 総合相談事業

近年の核家族化や地域社会の変化等に伴い、従来あった家族の自助機能や地域社会の共助機能の低下により多様化・複雑化・専門化の傾向にある住民の抱える生活・暮らしの問題・課題等を解決に導くため「総合相談センター」で、相談員 10 名体制と専門相談体制で様々な相談対応を行った。

【相談状況】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
一般	19	11	8	5	3	3	6	3	10	10	3	4	85
弁護	0	7	0	6	0	5	0	6	0	5	0	4	33
司法	4	0	4	0	2	0	5	0	4	0	4	0	23
教育					0								0
女性			0				0					1	1

〔一般相談〕〔85件〕				〔専門相談〕〔56件〕				〔教育相談〕〔0件〕	
高齢者福祉	10	金銭 貸借	1	土地 家屋	5	交通 事故		教育相談	0
生 計	28	専門職紹介		相続 関係	11	家族 問題	3		
職業・生業	1	権利 擁護	2	金銭 問題	12	生活 保護	1		
生活 困窮		健康・精神衛生	3	高齢者福祉	2	遺 言	1		
滞納 関係		交通 事故		成年 後見	7	登 記	2	〔女性相談〕〔1件〕	
児童 福祉		介護 機器		離 婚	1	その他	3	女性相談	1
苦 情	1	資金 貸付	29	隣人トラブル	3				
家族 関係		その他	10	権利 擁護	5				

## 2. 邑南町権利擁護センター事業

高齢者や障がい者の意思能力や生活状況に応じて、成年後見制度や日常生活自立支援事業等を活用し、財産管理や身上監護を中心とする権利擁護サービスを提供し、住み慣れた地域で安心して暮らせるよう支援することを目的として事業を行った。

### 1) 運営委員会の開催

- 【日 時】 令和2年6月26日（金）  
 【開催場所】 高原公民館（大会議室）  
 【協議事項】 1. 令和元年度事業報告について  
 2. 令和2年度事業計画について  
 3. その他

【運営委員】

委員名	職 名	備考
小笠原誠治	邑南町役場福祉課課長	委員長
阪田 健嗣	石見成年後見センター運営委員	副委員長
井川 隆英	島根県社会福祉士会川本ブロック長	
植田ひとみ	邑智福祉振興会「愛香園」	
東 正志	おおなん福祉会「ハートフルみずほ」	
日野原哲夫	邑南町社会福祉協議会会長	

### 2) 権利擁護に関する相談及び成年後見制度の手続き支援

- 【相談件数】 2, 188件〔成年後見1,023件、日自1,165件〕  
 【手続支援】 7件〔法定後見7件、任意後見0件〕  
 【受任件数】 25件〔後見13件、保佐11件、補助1件〕

### 3) 権利擁護サービスの提供〔日常生活自立支援事業〕

- 【契約件数】 12件（総件数24件）  
 【権利擁護支援員】 40名

### 4) 審査委員会の開催

- 【開催数】 1回  
 【審査件数】 2件〔専門職受任件数2件〕

【審査委員】

委員名	職 名	備考
三上 洋司	行政書士	委員長
服部 卓夫	社会福祉士	
植田 弘樹	司法書士	
三上 瑞恵	邑南町役場福祉課	
竹野 勝治	邑南町役場福祉課	
甲村 正樹	邑南町社会福祉協議会事務局長	
渡邊 健二	邑南町社会福祉協議会地域福祉課課長	
植田 康弘	邑南町社会福祉協議会担当職員	
日高 夏海	邑南町社会福祉協議会担当職員	

5) 邑南町権利擁護センター支援員養成講座の開催

町民を対象に権利擁護事業の周知・啓発並びに権利擁護業務等の実践者を要請することを目的として、基調講演並びに権利擁護センター支援員養成講座を開催した。

◇基調講演

- 【日 時】 令和2年11月29日(日)
- 【開催場所】 矢上交流センター 多目的ホール
- 【講 師】 島根大学法文学部教授 宮本 恭子 氏
- 【参加者数】 59名

◇養成講座

- 【日 時】 令和2年12月5日(土)
- 【開催場所】 矢上交流センター 研修室1-2
- 【受講者数】 19名
- 【登録者数】 11名
- 実稼働者数 3名

【カリキュラム】

カリキュラム	講 師
権利擁護センター事業について ・日常生活自立支援事業 ・成年法人後見事業 ・生活困窮者自立支援事業	邑南町社会福祉協議会
行政説明 ・邑南町の権利擁護体制について ・高齢者、障がい者の権利擁護について ・権利擁護センターの在り方、求めるもの	邑南町役場福祉課
制度概論 ・日常生活自立支援事業、成年後見制度が作られた背景 ・様々な福祉制度との関係 ・法定後見と任意後見について	行政書士 三上 洋司
制度対象者の基本的理解 ・認知症高齢者、知的障がい、精神障がい、発達障がいの基本的理解 ・判断能力が不十分な人の支援について ・退陣援助の基礎について	社会福祉士 坂田 健嗣
法定後見の実務 ・成年後見実務の基本的視点について ・身上監護と財産管理について ・成年後見制度利用の流れについて	司法書士 植田 弘樹
シンポジウム ・支援員活動の実際 ・権利擁護の今後の展望、期待すること ・地域共生社会と権利擁護について ・全体を通してのまとめ	社会福祉士 井川 隆英 権利擁護支援員 日野 稔 植田 ひとみ

### 3. 生活困窮者自立相談支援事業

- 1) 平成27年4月に施行された生活困窮者自立支援法が全国（福祉事務所を設置する自治体）で施行され、生活保護受給者以外の生活困窮者に対する「第2のセーフティーネット」を拡充するもので、生活保護に至る前の段階から支援を早期に行う事業として展開した。

#### 【相談受付状況】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
相談受付	1	0	2	2	2	2	0	4	2	0	2	0	17
新規作成	1	0	1	1	1	0	0	2	1	0	1	0	8
更新作成	6	0	1	1	2	4	4	0	0	5	2	2	27

#### 【自立支援対象者 年代性別内訳】

性別	20代	30代	40代	50代	60代	70代～	プラン作成〔同意〕
男性	1	1	1	3	4	3	18件
女性	0	0	2	0	1	2	

#### 【相談経路】

本人（来所）	本人（電話・メール）	家族・知人（来所）	家族・知人（電話）
0件	1件	1件	0件
民生委員	保健師	福祉事務所	障がい相談事業所
1件	0件	3件	2件
当法人が把握	公共職業安定所	地域包括支援センター	
6件	1件	2件	

#### 【支援回数】 179回（延べ回数）

#### 2) ひとり1品運動の実施

地域福祉推進月間に生活困窮者に対する支援策として、家庭に眠っている米・食品等を寄贈いただき無償で提供した。

【寄付団体】 町内 2団体

【寄付者】 町内外 6名

【寄贈物品】 米 麺類 調味料 乾物 コーヒー他

#### 3) 「フードバンクおおなん」の実施

家庭に眠っている食品等を寄贈していただき、生活に困窮している方に無償で提供した。

【提供件数】 17件

#### 4) 「おおなんレスキュー事業」の実施

既存制度で対応できない複合化した様々な生活問題・地域課題（生活困窮的課題）において、その“制度の狭間”の生計困難となった方等へ対応するために、相談及び生活支援事業等に取り組み、緊急切迫した需要に対し現物給付を行なった。

【給付件数】 1件

【対应用例】 電気代補助等（ライフラインの復旧）

#### 5) 入居者債務保証支援事業

賃貸住宅に入居する際の入居保証人が確保できない方について、本会が家主又は不動産業者と入居に関する債務保証契約を締結することにより住居の確保を支援し、地域生活への移行や生活再建の基盤を支えることを目的に実施した。

【締結件数】 1件

#### 6) 就労準備支援事業

就労に必要な実践的な知識・技術等は欠けているだけでなく、複合的な課題があることにより生活リズムが崩れ、社会とのかかわりに不安を抱えていて就労意欲が低下しているなどを理由に、直ちに就労することが困難な方に、一般就労に従事する準備として基礎能力の形成を計画的かつ一貫して支援を行った。

【プラン作成件数】 6件

【延べ支援回数】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
農福活動	0	0	0	0	0	4	18	20	22	20	20	22	126
地域活動	2	6	5	2	14	15	7	8	7	4	5	0	75
内職活動	0	7	18	8	17	17	12	12	6	2	4	6	109

7) 家計改善支援事業

家計表等のツールを活用し相談者自らが家計の状況に見える課題を把握することで、家計の再生に向けた具体的な方針を立て、自ら家計管理ができるように支援を行った。

【プラン作成】 3件

8) 当事者家族会（コミュニティボnz）の支援活動

属性や性別年齢を問わず、何らかの理由で生きづらさがあり地域社会とのつながりが困難で日常生活に不安を感じておられるかたが、気軽に相談できる場所や趣味、余暇を通じての交流活動を実施し、地域社会への第1歩を踏み出せるように寄り添い型の伴走支援を行った。

【実人数】 10名

【延べ人数】 181名

【利用者】 ・引きこもり・閉じこもりの方・  
・介護保険サービスや障がい者制度など既存の制度につながない方  
・既存の制度やサービスでは対応できない方

## 4. 生活支援事業

1) 生活福祉資金取扱状況

他の貸付制度が利用できない低所得世帯、あるいは障がい者や高齢者のおられる世帯に対し、民生児童委員や社会福祉協議会が協力してその相談に応じ、経済的な安定や社会参加、在宅福祉を推進する目的で貸付け業務を行った。

年度当初取扱件数	33件	教育支援費／14件 就学支度費／16件 福祉費／1件 療養費／1件 緊急小口／1件
3月末取扱件数	50件	教育支援費／14件 就学支度費／15件 福祉費／2件 療養介護等資金／1件 緊急小口／14件 総合支援資金／4件
資金相談件数	431件	生活福祉資金についての相談

\* 生活福祉資金特例貸付対応の実施

新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、貸付対象世帯を低所得世帯以外に拡大し、休業や失業等により生活資金でお悩みの方に向けた緊急小口資金・総合支援資金の特例貸付の相談・申請手続きの対応を行った。

緊急小口資金特例貸付 18件

総合支援資金特例貸付 7件

\* 新型コロナウイルス感染症の影響による収入減や売上減少に対する金銭的な相談に対して、関係機関と連携しワンストップの相談対応ができるよう「コロナ救済！お金の相談窓口」に職員を派遣した。

派遣期間 令和2年5月19日～7月31日 52日間

開設場所 役場本庁2階

派遣職員 地域福祉課職員

2) 民生融金取扱状況

低所得世帯に対し、生活に緊急必要な一定の資金を貸し付けし、その福祉増進を図ることを目的として貸付業務を行った。

令和2年度当初		令和2年度中 (R2/4/1～R3/3/31)			
貸付		新規貸付		償還	
人数	金額	人数	金額	人数	金額
1	10,000	1	50,000	2	30,000

### 3) 安心生活支援事業

生活に困窮している方が、安心して年越しができるよう食料品等を現物支給した（当事者会の運営による）

【支給日】 令和2年12月28日（月）

【対象者】 14名（生活困窮者自立支援計画策定者）

## 2. 福祉系大学実習生受け入れ

実習のテーマとして「早期発見・早期支援のためのネットワークづくりを学ぶ」とあり、社協の活動原則でもある住民のニーズを早期に発見、自らの有するサービスや地域の資源を活用するとともに、新たな在宅福祉活動の開発なども視野に入れた学習の場を提供した。

【実習期間】 令和2年8月17日～9月25日（24日以上、180時間以上）

【実習場所】 邑南町社会福祉協議会（各所）

【実習生】 島根大学人間科学部  
社会福祉コース3年 島津 杏果 1名

## 【居宅介護支援事業課】

介護保険法の理念に基づき、利用者が可能な限り住み慣れた地域において、心身の状況その置かれている環境に応じて、適切な保健・医療・福祉サービス等が受けられるように、各事業者と連携して、自立した生活を送れるような居宅サービス計画(ケアプラン)の作成等を行いました。今年度は東西2か所の事業所を本部に統合し安定的な事業所の運営及び職員の負担軽減、業務の効率化を図った。

### 【介護】月別居宅介護支援計画作成状況（実利用者）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2年	227	229	225	231	235	226	228	229	229	211	224	225	2,719
元年	228	237	244	246	240	246	248	245	242	221	218	220	2,835
比較	-1	-8	-19	-15	-5	-20	-20	-16	-13	-10	6	5	-116

### 【予防】月別居宅介護支援計画作成状況（実利用者）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2年	106	101	106	98	103	106	99	105	105	94	95	90	1,208
元年	100	101	101	97	94	101	98	99	102	96	101	104	1,194
比較	6	0	5	1	9	5	1	6	3	-2	-6	-14	14

### 契約者

	【介 護】		【予 防】	
	新規契約者	契約終了者	新規契約者	契約終了者
2年度	79	84	37	44
元年度	82	92	49	39
比較	-3	-8	-12	5

### 【福祉用具貸与・販売事業】

介護保険認定者が在宅で生活をしていく上での自立支援、介護者の方の負担軽減等を目的として貸与を実施した。また利用者の心身の状態、希望、環境等を踏まえ、適切な福祉用具の選定、援助を行った。

### 【介護保険】

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
介護	2年	125	122	127	131	129	122	128	124	129	117	110	128	1,492
	元年	137	137	141	147	144	143	149	142	129	120	121	121	1,631
	比較	-12	-15	-14	-16	-15	-21	-21	-18	0	-3	-11	7	-139
予防	2年	54	53	55	53	55	55	55	56	54	56	53	54	653
	元年	46	43	48	48	51	50	51	52	51	47	50	53	590
	比較	8	10	7	5	4	5	4	4	3	3	3	1	63

### 【一般】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2年	40	41	39	42	42	44	45	43	41	38	36	35	486
元年	34	37	35	36	37	37	37	37	39	38	38	40	445
比較	6	4	4	6	5	7	8	6	2	0	-2	-5	41

### 【福祉用具販売】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2年	8	8	12	11	3	4	2	4	10	7	1	5	75
元年	13	12	8	8	5	9	12	3	2	10	7	4	93
比較	-5	-4	4	3	-2	-5	-10	1	8	-3	-6	1	-18

## 【西部介護保険課】

### 【通所事業】

利用者の社会的孤立感の解消及び心身の機能の維持・向上並びに利用者家族の身体的及び精神的及び精神的負担の軽減を図るという基本方針に基づき、ケアプランに沿ってサービスの提供に努めている。

#### 【介護・予防】月別利用者状況（実利用者）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2年	60	56	55	55	58	60	55	59	58	54	51	53	674
元年	75	75	72	66	69	69	68	66	60	59	61	58	798
比較	-15	-19	-17	-11	-11	-9	-13	-7	-2	-5	-10	-5	-124

#### 延利用者

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2年	426	377	441	451	416	450	440	441	420	338	388	449	5,037
元年	544	567	483	514	515	515	538	498	427	426	403	422	5,852
比較	-118	-190	-42	-63	-99	-65	-98	-57	-7	-88	-15	27	-815

#### 【障がい】月別利用者状況（実利用者）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2年	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
元年	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
比較	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

#### 延利用者

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2年	7	7	4	3	5	5	5	3	3	5	3	3	53
元年	4	6	4	3	7	6	2	5	1	4	1	4	47
比較	3	1	0	0	-2	-1	3	-2	2	1	2	-1	6

#### 【高齢者等外出支援事業（町委託事業）】実利用者

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2年	1	1	1	2	2	1	1	1	1	2	1	2	16
元年	4	4	5	6	2	2	2	3	3	2	2	1	36
比較	-3	-3	-4	-4	0	-1	-1	-2	-2	0	-1	1	-20

#### 延利用者

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2年	6	4	2	5	6	4	2	6	2	2	4	8	51
元年	9	9	14	17	4	4	3	7	5	8	9	2	91
比較	-3	-5	-12	-12	2	0	-1	-1	-3	-6	-5	6	-40

新規利用・・・14名 平均介護度1 介護3～5の新規利用者はなし

利用終了・・・25名 平均介護度4 施設入所14名 死亡8名 その他3名（家族宅等へ）

施設利用者は中重度者であり、新規利用者は軽度の介護状態である。中重度者の割合は昨年4月で42%であったが現在37%（冬期間は30%）と中重度者の割合が減少傾向であります。

現利用者は67名減少傾向ではあるが現利用者の介護度が上がり利用日数の増加もあり増加傾向であります。新規利用者に関しても予防デイ利用を中心に依頼が来ています。

報酬単価における加算取得に向け質の高いサービス提供を実施していきます。



## 【訪問介護事業】

介護保険法の理念に基づき、利用者の方の心身の状況や生活環境、思い、気持ち等々を尊重して、快適な在宅生活が維持・継続できるようサービスの提供に心掛けた。

### 【介護・予防・総合事業】月別利用者状況

#### 実利用者

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2年	35	33	31	31	29	36	32	31	31	25	30	28	372
元年	36	36	38	38	41	39	43	42	42	40	43	39	477
比較	-1	-3	-7	-7	-12	-3	-11	-11	-11	-15	-13	-11	-105

#### 延利用者

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2年	371	383	325	319	306	322	304	289	283	240	243	252	3,637
元年	295	298	345	339	330	351	354	373	345	311	358	366	4,065
比較	76	85	-20	-20	-24	-29	-50	-84	-62	-71	-115	-114	-428

### 【障がい】月別利用者状況

#### 実利用者

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2年	4	4	4	5	5	6	5	6	6	6	6	4	61
元年	5	4	5	4	4	5	5	4	5	5	5	5	56
比較	-1	0	-1	1	1	1	0	2	1	1	1	-1	5

#### 延利用者

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2年	149	145	141	148	151	143	154	150	158	149	150	152	1,790
元年	143	130	142	151	124	145	154	124	148	140	142	151	1,694
比較	6	15	-1	-3	27	-2	0	26	10	9	8	1	96

### 【生活管理指導員派遣事業】月別利用者状況

#### 実利用者

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
元年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
比較	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

#### 延利用者

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
元年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
比較	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

#### 〔介護保険事業〕

コロナ禍により家族が在宅、感染状況の様子見、子供さん宅への移住など長期のキャンセルが数多く発生した。また夏季及び冬季に短期入所される方や、体調不良による入院などありサービス利用の減少が見られた。

#### 〔自立支援事業〕（障がい）

新型コロナウイルスにより長期間の利用中止、介護保険事業との兼用、自己都合によるキャンセル等があった。利用者1名増により利用に関する大きな減少は見られなかった。

## 【訪問看護事業】

利用者の方の療養生活を支援し、心身の維持回復、介護者の負担軽減をめざし、主治医の指示のもとサービスの提供を行い、緊急時や町外の依頼等にも臨機応変、迅速な対応を心掛けた。

### 【介護】月別利用者状況

#### 実利用者

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2年	26	26	24	26	26	25	23	22	22	21	22	23	286
元年	22	19	21	21	28	32	34	31	29	27	24	28	316
比較	4	7	3	5	-2	-7	-11	-9	-7	-6	-2	-5	-30

#### 延利用者

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2年	142	144	131	134	121	129	121	121	98	83	88	142	1,454
元年	99	95	81	95	120	162	172	155	146	131	114	137	1,507
比較	43	49	50	39	1	-33	-51	-34	-48	-48	-26	5	-53

### 【予防】月別利用者状況（実利用者）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2年	4	4	4	4	3	5	6	6	6	5	5	5	57
元年	2	1	1	2	3	4	3	3	3	3	3	4	32
比較	2	3	3	2	0	1	3	3	3	2	2	1	25

#### 延利用者

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2年	22	19	26	30	16	27	33	32	24	23	26	30	308
元年	9	4	3	8	11	14	14	13	12	12	12	19	131
比較	13	15	23	22	5	13	19	19	12	11	14	11	177

### 【看護】月別利用者状況（実利用者）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2年	14	11	13	13	16	15	14	17	14	14	12	11	164
元年	11	11	13	10	10	14	15	14	15	13	13	12	151
比較	3	0	0	3	6	1	-1	3	-1	1	-1	-1	13

#### 延利用者

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2年	63	37	43	50	54	57	62	76	62	46	48	48	646
元年	53	58	64	81	53	60	94	63	61	59	67	53	766
比較	10	-21	-21	-31	1	-3	-32	13	1	-13	-19	-5	-120

## 【介護保険事業】

毎月新規の利用者があり、予防の利用も少しずつ増加した。冬季にかけて入院が増加し利用者の減少があった。また週に複数回の利用のある方の終了などにより件数の減少があった。

## 【医療保険】

精神科訪問看護利用が大多数を占める中、新型コロナウイルスの影響により新規職員が受ける研修が延期になったのに併せ、職員の傷病休暇等により前半は利用者が減少となった。（実際には訪問を行っていたが算定が取れないため）冬季に入り利用者の入院や施設利用等により減少に至っている。



**【生活管理指導員派遣事業】月別利用者状況（実利用者）**

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
元年	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
比較	-1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-1

**延利用者**

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
元年	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
比較	-3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-3

夫婦での利用や複数回の訪問の利用者がショートステイや施設利用により訪問回数が減少した。  
新規利用者に関しても入院や入所、死亡などあり訪問回数が減少した。  
新型コロナウイルス感染防止のため、感染対策に配慮しながらサービス提供を行った。

**1. 地域支援事業**

町の委託事業については、福祉課・地域包括支援センターとの連携を図りながら、在宅生活における介護予防の維持・強化を図ることはもとより、利用者の心身の状況に基づき生きがいのある日々を送って頂けるサービスの提供を実施した。

**1) 通所型介護予防事業（交流型デイサービス） \*町委託事業**

来所頻度 1回/月

情報交換や健康増進のための場として予防デイサービス事業を実施し、介護予防に努めるべく事業を実施した。

新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い、令和2年2月28日より事業を休止。検温・手洗い・消毒・換気等の感染予防対策を実施し少人数での利用で昼食を持ち帰ることにして6月より再開をした。

**【交流型デイサービス】**

**【利用者数】令和2年度**

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
羽須美	0	0	10	9	9	10	19	17	17	13	0	15	119
瑞穂	0	0	44	36	37	44	61	63	55	45	55	57	497
石見	0	0	48	52	51	62	69	62	53	42	55	58	552
合計	0	0	102	97	97	116	149	142	125	100	110	130	1168

**【利用者数】令和元年度**

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
羽須美	32	28	21	24	23	25	23	22	23	22	21	0	264
瑞穂	79	92	91	90	91	84	85	98	66	69	64	0	909
石見	95	91	103	138	80	96	121	90	104	99	68	0	1085
合計	206	211	215	252	194	205	229	210	193	190	153	0	2258

## 2) 訪問型介護予防事業（訪問給食サービス）

\* 町委託事業

栄養バランスのとれた食事の提供に併せ、安否確認・友愛訪問活動等を実施した。

【配食数】令和2年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
羽須美	302	314	288	314	292	289	267	240	218	212	214	258	3208
瑞穂	280	284	322	366	313	285	273	253	226	222	229	253	3306
石見	342	318	338	354	311	322	338	339	349	339	369	417	4136
合計	924	916	948	1034	916	896	878	832	793	773	812	928	10650

【配食数】令和元年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
羽須美	398	336	354	390	354	343	386	338	296	319	347	349	4210
瑞穂	274	285	277	333	306	305	326	280	258	206	210	274	3334
石見	306	317	278	333	304	301	365	303	259	244	298	320	3628
合計	978	938	909	1056	964	949	1077	921	813	769	855	943	11172

## 2. 軽度生活支援ハウス運営事業（安心センター居住）運営 \* 町委託事業

高齢等のため自宅において生活することに不安のある方に、必要に応じ寿居を提供することにより、自立的生活の助長、社会的孤立感の解消及び心身機能の維持向上を図るとともに、生きがいのある生活を送り続けていただけるよう事業を実施した。

新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため入居者との面会を制限し、不要不急の外出を控えて頂き感染予防に努めた。

【利用定員】 居室15（17名～夫婦居室が2室）

【利用実績】 令和2年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者数	16	16	13	15	15	15	15	15	14	13	13	14	174
延用者数	480	421	390	447	465	450	465	450	412	403	364	434	5181

【利用実績】 令和元年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者数	16	16	16	16	16	16	15	16	16	16	16	16	191
延用者数	480	496	480	496	496	472	465	480	496	496	464	496	5817

【利用実態】

令和2年度入居 3名

令和2年度退居 4名〔施設入所4〕

令和3年3月末現在入所者状況

一般	総合事業	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	計
0	2	2	2	8	0	14

年齢を重ねる事により、生活を継続する事が困難になられた方があった。

令和元年度入所 1名

令和元年度退所 1名〔施設入所1〕

令和2年3月末現在入所者状況

一般	特定高齢者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	計
0	2	2	2	10	0	16

### 3. 生きがいと健康づくり推進

羽須美・石見地域の高齢者の生きがいと健康づくりを目的として、それぞれの活動拠点において当該高齢者グループの自主運営による活動が展開された。

【活動拠点】

〔木エクラブ〕 若返り館〔石見〕  
 〔陶芸クラブ〕 ねんりん工房〔羽須美（阿須那）〕  
 〔ふサ〕→ふれあいサロン（若返り館）

【利用状況】令和2年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
木若	29	24	18	11	3	16	20	17	8	1	3	8	158
陶ね	12	17	5	6	6	11	16	16	17	6	11	10	133
ふサ	0	14	20	29	13	19	25	0	0	0	0	31	151

【利用状況】令和元年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
木若	26	22	24	24	11	25	23	13	23	9	9	18	227
陶ね	16	6	21	22	19	13	21	28	12	8	26	31	223
ふサ	24	15	50	44	28	25	57	45	6	19	10	0	323

\* 〔木若〕→ 木エクラブ（若返り館）〔陶ね〕→陶芸クラブ（ねんりん工房）（阿須那）  
 〔ふサ〕→ふれあいサロン（若返り館）

### 4. 祭壇事業の運営（羽須美地区）

羽須美地域を対象に葬儀用祭壇の貸出しを実施した。

【実施状況】令和2年度

	祭壇一式	棺・骨壺など	合計
貸出件数	0件	1件	1件
利用金額	0円	5,000円	5,000円

【実施状況】令和元年度

	祭壇一式等	棺・骨壺など	合計
貸出件数	4件	0件	4件
利用金額	430,700円	0円	430,700円

